**2024年度　　　　第1回運営推進会議議事録**

**日時**：2024年5月31日（金）14：30～15：30

**場所**:：ＧＨ出雲

**参加者**：民生委員様

　　　　　　福祉委員様

　　　　　　みせんの里　施設長様

出雲市役所高齢者福祉課様

大社高齢者あんしん支援センター様

グループホーム利用者ご家族様

サンキウェルビィ介護センター出雲

サンキウェルビィ　小規模多機能センター、グループホームスタッフ４名

**1. グループホームおよび小規模多機能センター状況報告**

☆グループホーム　１Ｆ：　入所者９名　（男性２名・女性７名）

　　　　　要介護１　…　１名　　　要介護２　…　４名　　　要介護３　…　２名

　要介護４　…　１名　　　要介護５　…　１名　　　**(平均介護度　2.67)**

☆グループホーム　２Ｆ：　入所者９名　（男性０名・女性９名）

　　　　　要介護１　…　１名　　　要介護２　…　３名　　　要介護３　…　３名

要介護４　…　２名　　　要介護５　…　０名　　　**(平均介護度　2.67)**

☆小規模　登録者27名　（男性6名・女性21名）

要介護１　…　７名　　　要介護２　…　９名　　　要介護３　…　７名

　　　要介護４　…　３名　　　要介護５　…　１名

**(平均介護度　2.3)**

**2. 小規模多機能センター及びグループホーム活動報告**

**〈小規模〉**

お彼岸にはぼたもちづくりをしました。皆さんとても上手に丸めてくださり、きなことあんこでおいしくいただきました。皆さん、甘い物が大好きですのでとても喜ばれました。

４月に入り、桜が一斉に咲き始め、ご縁広場、島根ワイナリーへお花見に出かけました。満開の桜に皆さん満面の笑顔でした。

4/16大社町内の大正琴教室の皆さんをお招きして、演奏会を開きました。大正琴の音色に合わせてポンポンを使ってダンスをして楽しいひとときを過ごしました。

5/5こどもの日にはかしわ餅づくりをしました。新聞紙で作ったかぶとをかぶって写真撮影をしたり、こいのぼり釣りゲームをして、童心にかえって楽しまれていました。

**〈グループホーム〉**

**《グループホーム》**

４月といえば桜ということで、利用者全員に参加していただけるように計画を立てて、荘厳寺にドライブに出かけました。久しぶりの外出の方もおられとても喜んで下さりました。暖かくなり外への外出も増えてセンター周辺に一緒に散歩に出かけました。過ごしやすい気温になり、外の空気や景色を眺めて良い気分転換になられました。午後のお茶の時間には、甘い物が好きな方も多いので、一緒にホットケーキ作りをしました。５月には斐川のチューリップ畑や菜の花畑を見に行き、色とりどりの季節の花を楽しまれました。日常の様子では、洗濯物たたみやお盆ふきなど家事を一緒に行っています。

**〈状況報告、活動報告での意見〉**

**福祉委員様：町内でも12月から２月は亡くなられた方が多い。コロナではないかもしれないが、５類になってからの情報がわからない。**

**小規模出雲：施設にも情報は入ってこない。コロナ下火にはなっているが出雲管内でも出ている。どこで出ているかは不明である。数字だけの判断となる。ゼロにはなっていない。小規模でも利用者様が１名陽性で入院された。**

**ＧＨ出雲：発熱者が出た場合はインフルエンザ、コロナの検査を主治医に行ってもらっている。５類になり面会が居室でできるようになった。**

**みせんの里施設長様：ドライブの行き先は限られている。大祭礼に買い物に出かけた。出かけるのは大変であり、どこに行くのか決めるのも大変。選定がむずかしい。その人がどこに行きたいかであると思う。**

**3.身体拘束等適正化委員会について**

**〔　身体的拘束等適正化委員会会議議事録参照　〕**

**4.グループホーム外部評価についてのご意見**

**・入所しても美容院などの行きつけのお店への外出支援をされているが、状態の変化につれ継続していくことはむずかしいだろうと思った。**

**・今年も猛暑になると思われ、夏に向けてドライブ外出はむずかしいが、車窓から風景を眺めるだけでも気分転換になると思う。天候、気温を考えての行事の計画が必要だと思う。**

**5.その他・ご意見・ご感想**

**・サンキでは浜山への避難訓練をされている。よその地震も他人ごとではないと思う。訓練をして備え**

**をしていてもいざという時どう動けるかだと思う。**

**・介護度の高い人の対応についての質問　…　グループホームでは看取りまで行うが、看護師がいないため、常時のたん吸引、医療的処置が多くなるとむずかしい。**

**次回開催7月**